

さいたまの学童ほいく

.07-1 / 2007年7月5日 埼玉県学童保育連絡協議会

〒330-0854さいたま市大宮区桜木町4-1005 048-644-1571FAX644-1572

http://www.geocities.jp/saitama_gakudou/

e-mail:gakudoust@yahoo.co.jp 【郵便振替】00160-7-93727

第35回埼玉県学童保育連絡協議会総会が5月26日、さいたま市内で開催され、32市町から133人の保護者と指導員が参加しました。

会長「放課後子どもプランは安上がりでないものに」

冒頭のあいさつで薄井俊二会長は、「今日、学童保育は安定した制度にできるかどうかの重大な岐路に立っている」とし、今年度からスタートする国の放課後子どもプランについて次のように述べました。「これは、学童保育事業と『放課後子ども教室』をトータルにとらえて、全体として子どもの放課後の問題を国・自治体として取り組もうとするもの。私たちはこの動きを評価しているが、同時に懸念もある。

二つの事業は、めざす方向は同じであっても違う点がある。『放課後子ども教室』は、希望するすべての児童が集まり、そこで提供される遊びや諸活動を行う事業。学童保育は、留守家庭という特定された児童が決まった場所に継続的に通ってきて、その中で生活・成長をする場。指導者・指導員は、『放課後子ども教室』の場合は、学校などに外部から招かれて子どもたちに教える存在。片や学童保育の指導員は、学校の教師等のように特定の子どもの受けとめてみる、いわば親代わりの固定的な関係性をつくる存在。

両事業は大いに連携し関わり合っていくべきだが、しばしば、『二つあるのだったら、一つにしたら安上がりではないか』と一括してしまう傾向がある。しかし、もしそうすると、どちらの事業もダメになってしまう。ムダは省くべきだが、安易に安上がりに行くことは避けて、必要な所には必要なものが投入されて、子どもと保護者たちが安心して楽しく豊かに子育てができる子育て支援の社会づくりをしていかなければいけない」



放課後子どもプラン、大規模解消、指定管理者制度 みんなで力合わせて運動を進めていきましょう！

第35回埼玉県学童保育連絡協議会総会開催

上田知事「学童保育はなくてはならない重要な事業」

続いて、知事（代理）県議、団体から来賓あいさつをいただきました。そのなかで知事は「学童保育は働く親と子どもたちの安心・安全な生活の場として、なくてはならない重要な事業」と述べました。

議事では、2006年度の活動のまとめ、会計決算が提案され、原案が拍手で採択。続いて2007年度の方針と予算案が提案され（詳しくは別添『議案書ダイジェスト版』参照）全体として12本の質問・発言があり、拍手で採択されました（議事の概要は裏面）。

最後に薄井会長が、「提起した放課後子どもプラン、指定管理者制度、大規模解消問題、保育内容の向上、指導員の労働条件の改善、保護者参加の問題など、たくさんの課題がありますが、地域の皆さんの力が必要。一緒にみんなでやっていきましょう」と述べました。

来賓 順不同、敬称略

県知事・上田清司様代理・少子化対策局長 = 桜井正彦 / 県福祉部子育て支援課主幹 = 野口典孝 民主党・無所属の会 = 秦哲美 / 公明党県議団 = 福永信之 / 日本共産党県議 = 柳下礼子 県保育問題協議会会長 = 牧裕子 / 県私立保育園連盟副会長 = 遠藤亘 / きょうされん埼玉支部事務局長 = 古澤潔 / 建交労県本部書記次長 = 金井朝子 / 県学童保育指導員労働組合執行委員 = 小川裕子

祝電・メッセージ 順不同、敬称略

県議会議長 = 吉田弘 / 県議会自由民主党議員団団長 = 滝瀬副次 / 県議会議員 = 佐藤征治郎 上尾市長 = 新井弘治 / 八潮市長 = 多田重美 / 坂戸市長 = 伊利仁 / 草加市長 = 木下博信 / 幸手市長 = 町田英夫 / 川越市長 = 舟橋功一 / 鶴ヶ島市長 = 藤縄善朗 / 日高市長 = 大沢幸夫 / さいたま市保健福祉局子ども未来部子育て支援課長 = 小野田秀春 新日本婦人の会県本部会長 = 加藤ユリ / 埼玉自治体問題研究所理事長 = 横尾邦夫 / さいたま教育文化研究所事務局長 = 白鳥勲 / 生活協同組合さいたまコープ / 日本機関紙協会県本部理事長 = 金子勝 / 埼玉のうたごえ協議会議長 = 山県健二 / 自治労県本部中央執行委員長 = 浪江福治 / 自治労連県本部中央執行委員長 = 山口正則 / 県高等学校教職員組合

中央執行委員長代理 = 竹下里志 / 県教職員組合中央執行委員長 = 浅井勉 / 県職員組合執行委員長 = 戸谷和男 / (株)埼玉映画文化協会事業部代表取締役 = 木原正敏

選出された新運営委員

三役 会長 薄井俊二（さいたま市） 副会長 上別府克寛（三郷市） / 木村徹（さいたま市） / 志村伸之（新座市） / （ ）（東上） / 河野和浩（飯能市） / 松崎波留美（寄居町） / 片山恵子（さいたま市） / 河野伸枝（飯能市） 事務局長 山本和順（東松山市） 同次長 森川鉄雄（専従職員）
運営委員 【東武沿線】迫直樹（草加市）土井幹夫（春日部市） / 山本勝子（幸手市） / 川崎雅子（同） / 下妻めぐみ（八潮市）
【京浜沿線】柳沢真美（さいたま市） / 内藤克美（上尾市） / 宗像秀行（北本市） / 松元郁子（同）
【東上沿線】長倉香（新座市） / 漆原新吾（同） / 柄澤悟（ふじみ野市） / 茅根早苗（川越市） / 高橋成一（同） / 照井浩二（坂戸市） / 坂口諭（同） / 豊田瑞子（日高市） / 齋藤光代（同） 【西武沿線】東伸雄（所沢市） 【北部ブロック】（ ）（深谷市） / （ ）（熊谷市） 【障害児学童保育ブロック】浅見かほる（寄居町） / 石毛俊夫（川口市） / 阿利澄江（狭山市） / 藤枝とも子（さいたま市） 【指導員連協】佐藤正美（さいたま市） / 細野恵（所沢市） / 柏木なほ子（飯能市）
【『学童ほいく』誌編集委員】小川美里（富士見市）
【会計監査】小林鉄男（新座市） / 小澤明子（さいたま市）
【事務局】羽澤憲治（専従職員）